

---

---

# 米国経済展望

2018年2月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/usa/>

---

---

## 目次

- ◆概況 ..... p. 1 ~ 2
- ◆トピックス①：個人消費は回復持続も株価動向には要注意 ..... p. 3
- ◆トピックス②：一般教書演説では、税制改革成立などの実績を強調 ..... p. 4
- ◆米国景気・金利見通し ..... p. 5
- ◆Fed Watch：3月に追加利上げを実施へ ..... p. 6

調査部 マクロ経済研究センター（欧米経済グループ）

研究員 長野 弘和（Tel：03-6833-8744 Mail：nagano.hirokazu@jri.co.jp）

◆本資料は2018年2月6日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

# 米国景気：堅調なペースでの回復が持続

## ◆堅調なペースでの景気回復が持続

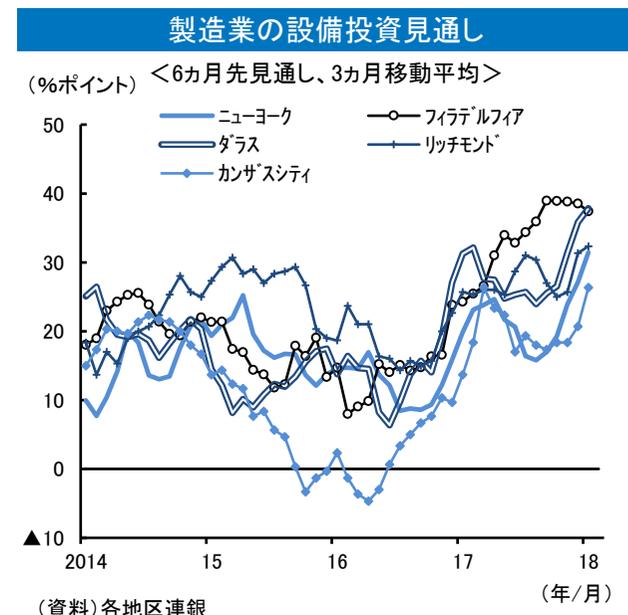
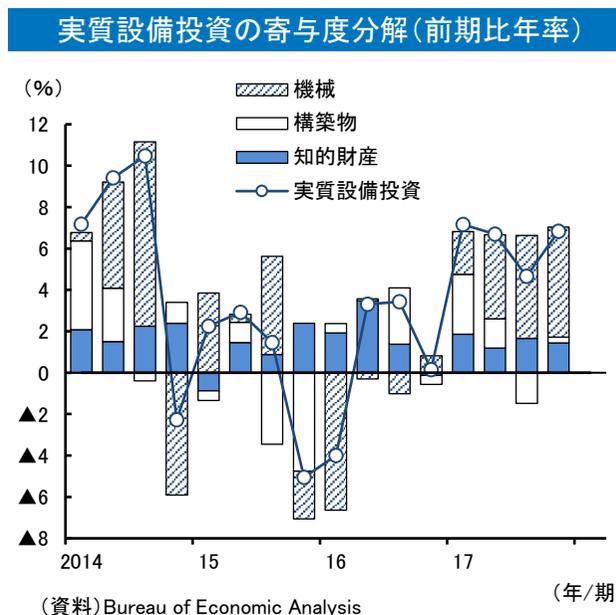
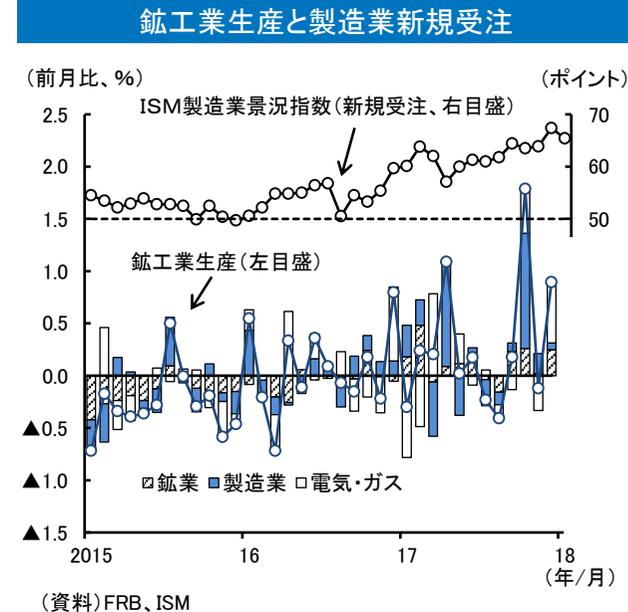
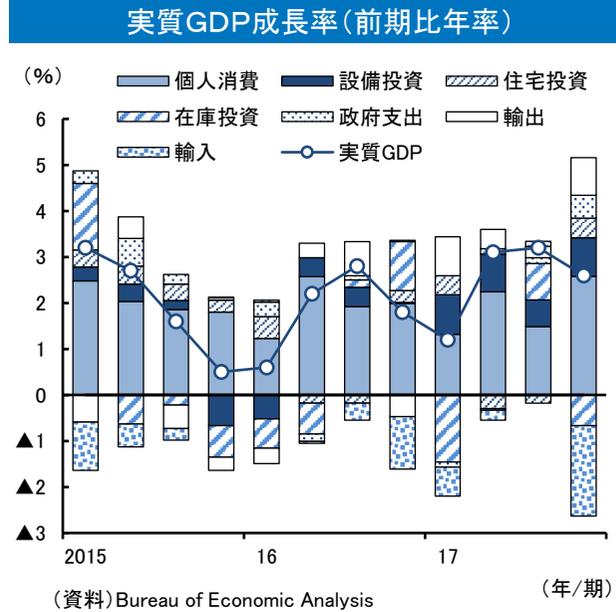
2017年10～12月期の実質GDPは前期比年率+2.6%と、堅調な伸びが持続。内需の拡大に伴う輸入増が成長率を下押ししたものの、個人消費や設備投資の増勢が加速したほか、住宅投資が3四半期ぶりに増加。在庫投資や外需を除く国内最終需要でみると、前期比年率+4.3%と14年7～9月期以来の高い伸びに。

## ◆寒波の影響で鉱工業生産は大幅増

企業部門では、生産の回復傾向が持続。2017年12月の鉱工業生産は、製造業の増勢が持続したことに加え、寒波の影響で電気・ガスの需要が高まり、前月比+0.9%と大幅増。製造業の新規受注が高水準で推移するなか、今後も生産の回復が持続する見込み。

## ◆設備投資は回復傾向が続く見込み

2017年10～12月期の設備投資の内訳をみると、機械投資の増勢が加速したほか、知的財産投資の増加傾向も持続。加えて、各地区連銀の設備投資見通しは17年半ば以降水準を切り上げており、企業の設備投資意欲の高まりを示唆。内外需要の回復や、それを受けた企業収益の改善に加え、税制改革に盛り込まれた設備投資の一括償却制度も追い風となり、設備投資は今後も回復傾向が続く見込み。



# 賃金の伸びに加速の兆し

## ◆賃金の伸びに加速の兆し

1月の非農業部門の雇用者数は前月差+20.0万人と堅調に増加。加えて、時間当たり賃金は前年比+2.9%と2009年6月以来の高い伸びに。17年夏に襲来したハリケーンの影響もあり、時間当たり賃金の伸び率はここ数ヵ月大きく上下に振れたものの、基調としては労働需給のひっ迫により上昇圧力が高まりつつある状況。また、税制改革の成立を受けて企業の賃上げの動きが徐々に広がる可能性も。

## ◆個人消費は底堅く推移

こうした良好な雇用・所得環境に昨年中の株価上昇による資産効果なども加わり、個人消費は堅調に拡大。2017年12月の小売売上高は前月比+0.4%と、前月から減速したものの、17年9～11月に高い伸びが続いていたことを踏まえると、強めの結果。また、17年11～12月にかけての年末商戦は、前年比+5.5%と05年以来の高い伸びに（個人消費についてはトピックス①も参照）。

## ◆コア物価は伸びが加速

2017年12月のコア消費者物価指数は、前年比+1.8%と伸びが加速。内訳をみると、財価格のマイナス幅が足許にかけて縮小傾向にあるほか、サービス価格も持ち直し。

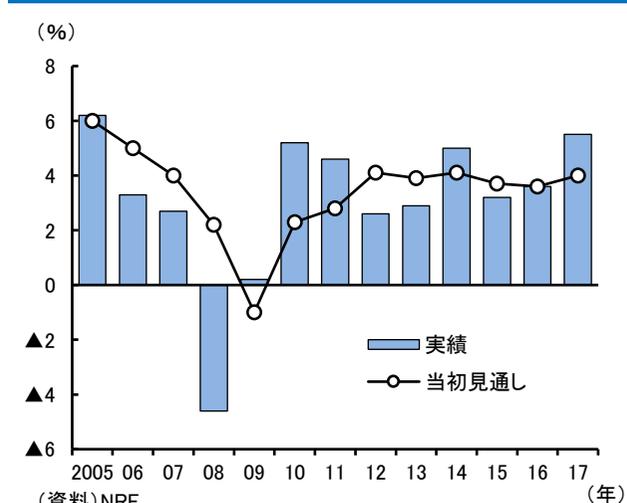
先行きを展望すると、通信料の下落などの一時的な下押し要因の剥落に加え、コア物価の基調を左右する賃金の伸びが徐々に高まるにつれて、物価の伸びも持ち直していく見込み。

## 雇用者数と時間当たり賃金



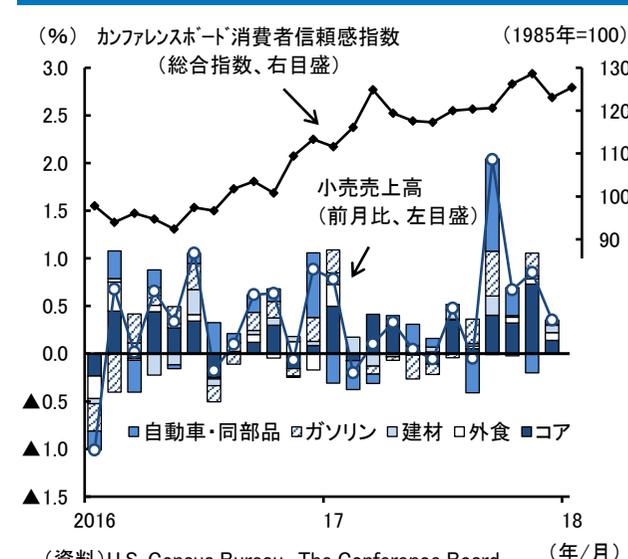
(資料) Bureau of Labor Statistics (年/月)

## 年末商戦の売上見通しと実績(前年比)



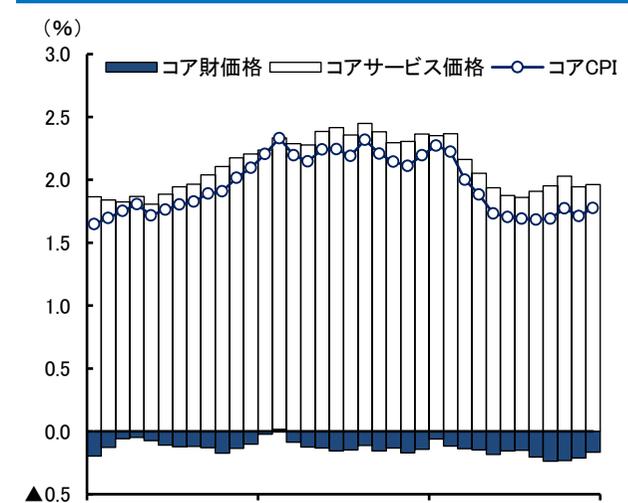
(資料) NRF (注) 11月および12月の売上見通し。毎年9月後半から10月前半に発表。2017年は、10月3日公表。

## 小売売上高と消費者マインド(前月比)



(資料) U.S. Census Bureau, The Conference Board (年/月)

## コア消費者物価指数(前年比)



(資料) Bureau of Labor Statistics (年/月)

# トピックス①：個人消費は回復持続も株価動向には要注意

## ◆雇用・所得環境は引き続き良好

雇用・所得環境は良好。堅調な雇用者数の増加や時間当たり賃金の伸びに支えられ、週当たり賃金総額は堅調に増加。

また、中小企業の賃金見通しや消費者の所得見通しは、改善傾向が持続。とりわけ、中小企業の賃金見通しは、足許で金融危機前を上回る水準まで上昇。今後も労働需給のひっ迫とともに、賃金の上昇ペースは徐々に高まっていく見通し。

## ◆消費性向の上昇余地は限定的

加えて、昨年半ば以降、株高による資産効果や税制改革成立への期待などを背景とした、消費性向の高まりが、個人消費の押し上げに寄与。もっとも、貯蓄率は足許で金融危機前の水準まで低下しており、さらなる低下余地は限定的。

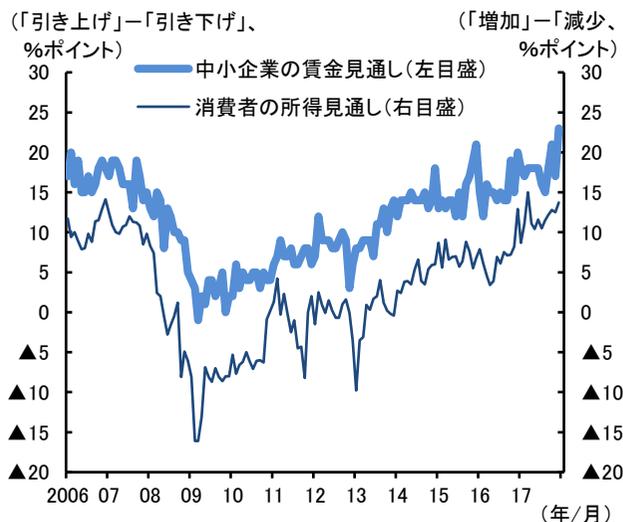
以上を踏まえると、先行き、一段の消費性向の高まりは見込み難いものの、良好な雇用・所得環境を背景とした可処分所得の増加を下支えに、個人消費は回復が続く見込み。

## ◆株価動向には要注意

インフレ加速や、それを受けたFRBの利上げ前倒しに対する懸念から、2月入り後、株価が大きく下落。もっとも、PERが割高圏とされる18倍を下回る水準まで低下しており、企業収益の改善が続くもとでは、株価が同水準からさらに下振れる可能性は小。

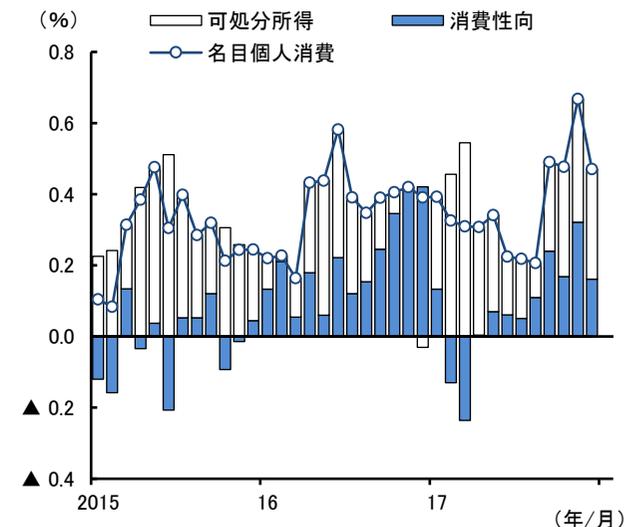
ただし、トランプ政権の政権運営の混乱や地政学リスクの高まりなどから、株価がさらなる調整を余儀なくされれば、消費者マインドの悪化を通じて、消費性向が急速に低下し、個人消費が大きく下振れするリスクが高まっている点には留意が必要。

### 中小企業の賃金見通しと消費者の所得見通し



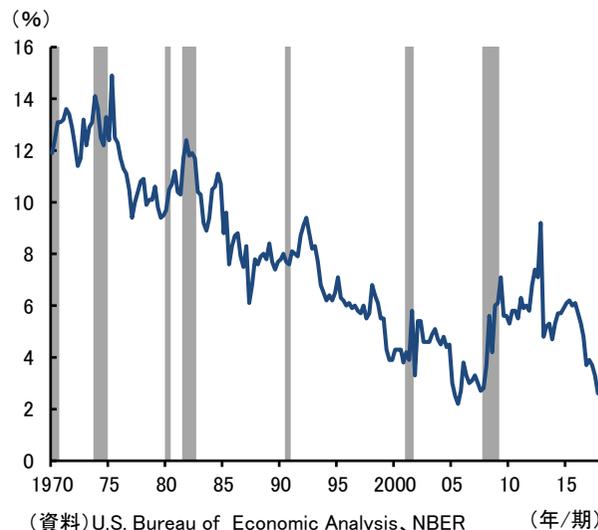
(資料)NFB、The Conference Board

### 名目個人消費の変動要因(前月比3か月平均)



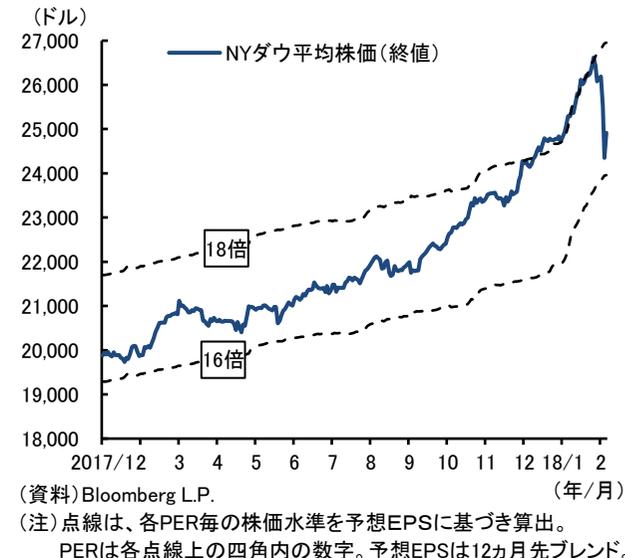
(資料)Bureau of Economic Analysis

### 貯蓄率



(資料)U.S. Bureau of Economic Analysis、NBER (年/期)  
(注)シャド一部は景気後退期。

### 株価の推移



(資料)Bloomberg L.P. (年/月)  
(注)点線は、各PER毎の株価水準を予想EPSに基づき算出。PERは各点線上の四角内の数字。予想EPSは12ヵ月先ブレンド。

# トピックス②：一般教書演説では、税制改革成立などの実績を強調

## ◆一般教書演説では、実績を強調

トランプ大統領は、1月30日に就任後初の一般教書演説を実施。演説では、1年目の実績として、労働市場の改善や税制改革の実現、規制緩和の実行などを強調。一方、注目されたインフラ投資計画については、当初の公約で掲げられた1兆ドルから1.5兆ドルに金額が引き上げられたものの、具体的な内容は示されず。

また、共和党・民主党が激しく対立する「幼少期に米国に入国した不法移民の強制退去を猶予する救済制度(DACA)」をめぐる対立が深刻化し、暫定予算の延長でも合意できなければ、今月にも再び政府機関の閉鎖を招く恐れ。さらに、3月前半に期限が迫る債務上限の引き上げをめぐる議論も新たな懸念材料に。

## ◆今後は中間選挙を見据えた展開に

トランプ政権は、インフラ投資や移民制度改革の実現に向けて、超党派での協力を呼びかけているものの、11月に中間選挙を控えるなか、超党派での政策実現は難航する見込み。DACAをはじめとする移民政策をめぐる対立が深刻化し、暫定予算の延長でも合意できなければ、今月にも再び政府機関の閉鎖を招く恐れ。さらに、3月前半に期限が迫る債務上限の引き上げをめぐる議論も新たな懸念材料に。

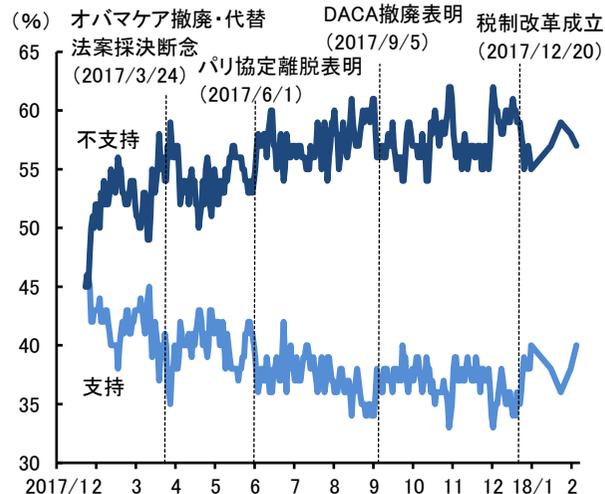
米民間機関の選挙情勢の調査によれば、共和党が上下院で過半数を維持できるかは不透明な状況。議会運営の混乱が続く、トランプ大統領や共和党への支持がさらに低下した場合、トランプ政権の中心的支持層である白人中間層をつなぎとめるため、政権が保護主義・排外主義を再度強める可能性も排除できず。

## 一般教書演説(1月30日)の主な内容

- 【労働市場】
  - ・大統領選挙以来、240万人の雇用を創出。失業保険の申請件数は45年で最低水準。
- 【税制改革】
  - ・**米国史上最大の減税と税制改革を実現。**
- 【オバマケア】
  - ・オバマケアの壊滅的な中核部分を撤廃。
- 【規制緩和】
  - ・米国史上最も多くの規制を就任1年間で撤廃。
- 【通商政策】
  - ・不公正な貿易協定を転換し、今後は公正かつ互恵的な協定を求める。
- 【インフラ投資】
  - ・**少なくとも1.5兆ドルのインフラ投資に関する法案の作成を議会に求める。**
- 【移民政策】
  - ・**今後数週間で上下院は移民制度改革法案の採決を行う。**

(資料)各種資料を基に日本総研作成

## トランプ大統領の支持率

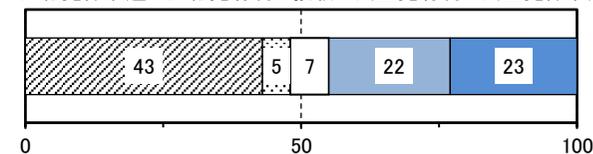


(資料)Gallup、各種報道等を基に日本総研作成 (年/月、日)  
(注)2018年1月以降は週次データ。

## 米国中間選挙の情勢

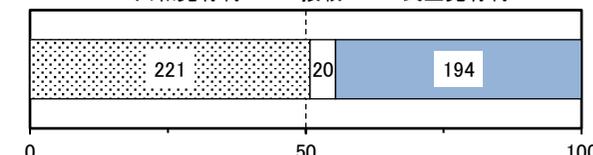
<上院:定数100議席>

□共和党非改選 □共和党有利 □接戦 □民主党有利 □民主党非改選



<下院:定数435議席(過半数は218議席)>

□共和党有利 □接戦 □民主党有利



(資料)Cook POLITICAL REPORTを基に日本総研作成

(注1)上院は2018年2月1日時点、下院は2018年1月24日時点。

(注2)数字は議席数。上院民主党には独立系2議席を含む。

(注3)「有利」は「solid」、「likely」、「lean」の合計。

## 2018年の主な政治日程

日程	イベント
2月8日	暫定予算期限
2月12日	予算教書公表予定
3月5日	<b>DACA有効期限(6日以降は不法滞在に)</b>
3月前半	債務上限の引き上げ期限(CBO試算)
3月中	<b>NAFTA再交渉の妥結目標時期</b>
4月中	半期為替報告書
6月30日	大統領に通商権限を認めるTPA法の期限
7月1日	メキシコ大統領選挙
10月中	半期為替報告書
11月7日	<b>米国中間選挙</b>

(資料)各種資料を基に日本総研作成

# 米国景気・金利見通し：2%台前半の堅調な回復ペースが持続

## ◆2%台前半の成長が持続

税制改革による景気押し上げ効果は限定的にとどまるものの、民間部門主導の自律的な景気回復局面が続くなか、2%台前半の成長が持続する見通し。企業部門では、内外需要の回復により企業収益が改善するなか、設備投資が底堅く推移。家計部門においても、良好な雇用・所得環境を背景に、個人消費は回復傾向が続く見込み。

## ◆金利は緩やかに上昇

F R Bは、3月のFOMCで、追加利上げを実施する公算が大。その後の追加利上げについては、物価動向を見極めつつ、慎重に可否を判断する見込み。物価の持ち直しは緩やかなペースになるとみられるものの、堅調な景気回復局面が続くなか、労働市場の過熱によるインフレ加速リスクにも配慮し、2018年の利上げ回数は、F R Bが想定する年3回になると予想。

長期金利は、トランプ政権の政策運営に対する不透明感や不安定な株価動向などから、一時的に下振れる局面はあるものの、米景気が堅調に推移するなか、F R Bの利上げが進むにつれて、緩やかに上昇していく見通し。

## 米国経済・物価見通し

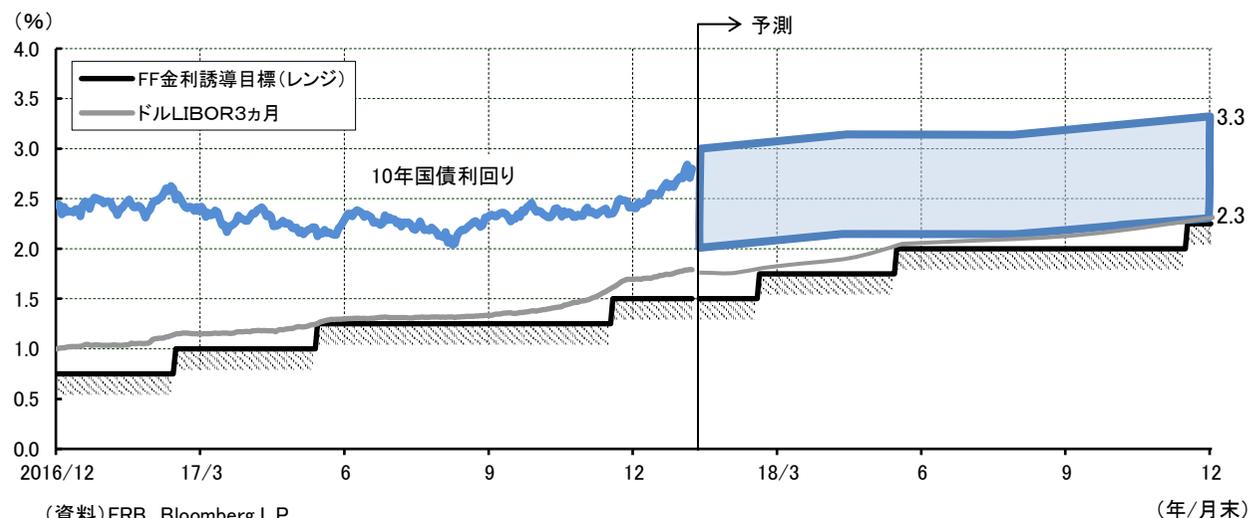
(四半期は季調済前期比年率、%、%ポイント)

	2017年				2018年				2016年	2017年	2018年
	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12			
	(実績)				(予測)				(実績)		
実質GDP	1.2	3.1	3.2	2.6	2.4	2.2	2.2	2.1	1.5	2.3	2.5
個人消費	1.9	3.3	2.2	3.8	2.6	2.3	2.2	2.2	2.7	2.7	2.7
住宅投資	11.1	▲7.3	▲4.7	11.6	4.2	3.9	3.8	3.6	5.5	1.7	3.5
設備投資	7.2	6.7	4.7	6.8	4.5	4.3	4.0	3.8	▲0.6	4.7	4.9
在庫投資(寄与度)	▲1.5	0.1	0.8	▲0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	▲0.4	▲0.1	0.0
政府支出	▲0.6	▲0.2	0.7	3.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.8	0.1	1.2
純輸出(寄与度)	0.2	0.2	0.4	▲1.1	▲0.3	▲0.3	▲0.2	▲0.3	▲0.2	▲0.2	▲0.4
輸出	7.3	3.5	2.1	6.9	3.5	3.6	3.6	3.6	▲0.3	3.4	4.0
輸入	4.3	1.5	▲0.7	13.9	4.5	4.4	4.3	4.4	1.3	3.9	5.3
実質最終需要	2.8	3.1	2.5	3.1	2.4	2.2	2.2	2.0	1.9	2.4	2.5
消費者物価	2.5	1.9	2.0	2.1	2.1	2.4	2.3	2.0	1.3	2.1	2.2
除く食料・エネルギー	2.2	1.8	1.7	1.8	1.8	2.0	2.0	2.0	2.2	1.8	1.9

(資料) Bureau of Economic Analysis, Bureau of Labor Statisticsを基に日本総研作成

(注) 在庫投資、純輸出の年間値は前年比寄与度、四半期値は前期比年率寄与度。消費者物価は前年(同期)比。

## 米国金利見通し



# Fed Watch : 3月に追加利上げを実施へ

## ◆ 1月のFOMCでは現状維持

FRBは、1月30、31日のFOMCで、政策金利の据え置きを決定。また、バランスシート正常化プログラムについては、2017年6月のFOMCで発表されたペースに基づき縮小額を月100億ドルから200億ドルに増額。声明文では、ハリケーンに関する記述が削除されたほか、個人消費や企業の設備投資に対する判断を「堅調 (solid) に増加している」へと上方修正。インフレ率についても、短期の見通しを「2%を下回る水準にとどまる」から「年内上昇」へと判断を引き上げ。また、政策金利の引き上げについては、これまでの表現に「さらなる (further)」という文言を追加し、パウエル新FRB議長の就任後も引き続き漸進的な利上げを継続することを示唆。

## ◆ 3月に追加利上げを実施へ

景気が堅調に推移していることに加え、足許でインフレ率やインフレ期待に持ち直しの兆しがみられることから、FRBは3月のFOMCで追加利上げを実施する公算が大。市場参加者も3月の追加利上げをほぼ織り込み済み。

## ◆ 金融政策は景気や物価動向次第に

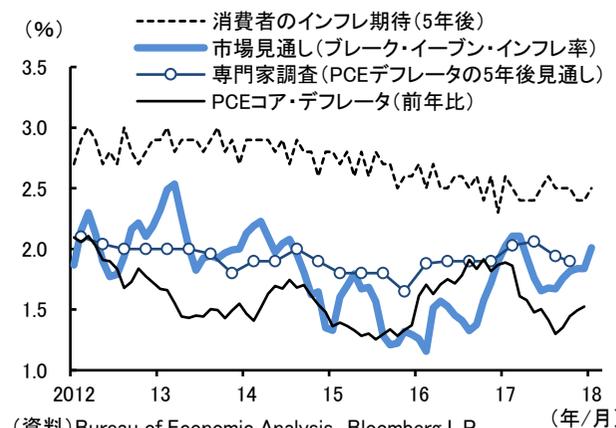
3月以降の追加利上げについては、市場関係者は、FRBが想定する年3回を織り込みつつある状況。FRBは、物価動向を見極めつつ、慎重に可否を判断する見込み。もっとも、景気が過熱し、インフレが加速した場合や、リスクテイク志向が過度に強まり、資産バブルへの懸念が高まる場合などは、FRBは利上げペースの加速を余儀なくされる可能性も。

## FOMC声明(要旨)

今回(2018年1月30日、31日)	前回(2017年12月12日、13日)
<p>・労働市場は引き続き力強さを増し、経済活動は堅調なペースで拡大している。<b>雇用者数、家計支出、企業の設備投資は堅調に増加しており、失業率は低水準で推移している。</b></p> <p>・委員会は、金融政策スタンスの<b>更なる</b>段階的な調整によって、経済活動は緩やかに拡大し、労働市場は力強さを維持すると引き続き予想している。</p> <p>・前年比でみると、総合的なインフレ率とエネルギーと食品の価格を除いた指標は、2%を下回る水準での推移が<b>続いている</b>。市場ベースのインフレ見通しは<b>ここ数カ月で上昇したものの</b>、依然として低く、調査に基づく長期のインフレ見通しは総じて横ばい。</p> <p>・委員会は、インフレ率は<b>年内上昇し</b>、中期的には委員会の目標である2%付近で安定すると予想。経済見通しへの短期的なリスクはおおむね均衡しているように思われるが、インフレの動向を注視。</p>	<p>・労働市場は引き続き力強さを増し、経済活動は堅調なペースで拡大している。ハリケーンに関連した変動を均してみれば、雇用者数は堅調に増加しており、失業率は一段と低下。家計支出は緩やかなペースで拡大し、<b>企業設備投資はここ数四半期で上向いた。</b></p> <p>・ハリケーンに関する損害や再建はこの数カ月間、経済活動や雇用、インフレに影響を与えてきたものの、<b>米国経済に対する見通しを著しく変化させるものではない。</b>委員会は、金融政策スタンスの段階的な調整によって、経済活動は緩やかに拡大し、労働市場は力強さを維持すると引き続き予想している。</p> <p>・前年比でみると、総合的なインフレ率とエネルギーと食品の価格を除いた指標は<b>低下しており</b>、2%を下回って推移している。市場ベースのインフレ見通しは依然として低く、調査に基づく長期のインフレ見通しは総じて横ばい。</p> <p>・委員会は、インフレ率は<b>短期的に2%を下回る水準にとどまると予想されるが</b>、中期的には委員会の目標である2%付近で安定すると予想。経済見通しへの短期的なリスクはおおむね均衡しているように思われるが、インフレの動向を注視。</p>
<p>・FF金利の誘導目標レンジを1.25~1.50%<b>で維持する</b>ことを決定。</p> <p>・委員会は、経済情勢がFF金利の<b>更なる</b>漸進的な引き上げを正当化するように改善すると予想する。</p> <p>・政策決定の投票で<b>すべての委員が賛成。</b></p>	<p>・FF金利の誘導目標レンジを1.25~1.50%に<b>引き上げる</b>ことを決定。</p> <p>・委員会は、経済情勢がFF金利の漸進的な引き上げを正当化するように改善すると予想する。</p> <p>・政策決定の投票で<b>反対したのは、チャールズ・エバンス委員とニール・カシュカリ委員で、FF金利の誘導目標レンジの据え置きを主張。</b></p>

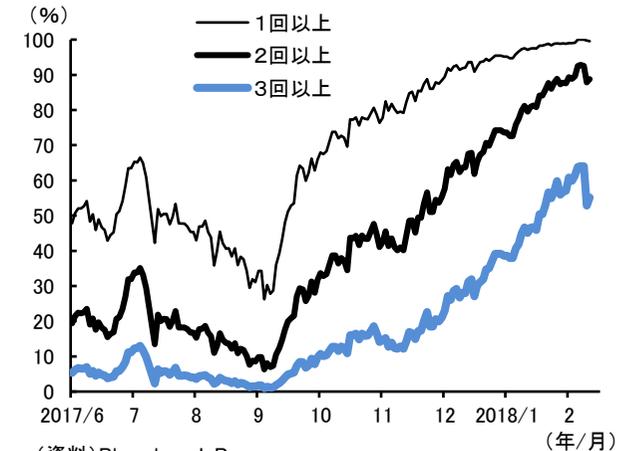
(資料)FRBを基に日本総研作成

## PCEデフレーターとインフレ期待



(資料)Bureau of Economic Analysis、Bloomberg L.P.、フィラデルフィア連銀、ミシガン大学  
(注)ブレイク・イーブン・インフレ率=5年債利回り-5年物価連動債利回り。

## 市場が織り込む2018年末までの利上げ回数



(資料)Bloomberg L.P.  
(注)利上げ回数は現在から2018年12月FOMCまでの合計回数。FOMCメンバーの見通しの中央値は合計3回。

### 内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	FF 0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユー・ ストック50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
14/5	101.84	139.85	1.3733	0.0676	0.21	0.59	14343.14	0.09	0.23	2.55	16567.25	1889.77	0.25	0.33	1.40	2.62	3197.40	101.79	1288.29
14/6	102.06	138.81	1.3601	0.0670	0.21	0.59	15131.80	0.10	0.23	2.59	16843.75	1947.09	0.08	0.24	1.35	2.70	3271.69	105.15	1282.57
14/7	101.75	137.74	1.3537	0.0658	0.21	0.54	15379.29	0.09	0.23	2.53	16988.26	1973.10	0.04	0.21	1.20	2.63	3192.31	102.39	1311.82
14/8	102.98	137.10	1.3314	0.0686	0.21	0.51	15358.70	0.09	0.23	2.41	16775.15	1961.53	0.02	0.19	1.02	2.44	3089.05	96.08	1295.73
14/9	107.39	138.46	1.2895	0.0664	0.21	0.54	15948.47	0.09	0.23	2.52	17098.13	1993.23	0.01	0.10	1.00	2.49	3233.38	93.03	1237.99
14/10	108.02	136.99	1.2682	0.0590	0.20	0.49	15394.11	0.09	0.23	2.29	16701.87	1937.27	▲0.00	0.08	0.88	2.23	3029.58	84.34	1223.11
14/11	116.40	145.21	1.2475	0.0649	0.18	0.47	17179.03	0.09	0.23	2.32	17648.98	2044.57	▲0.01	0.08	0.79	2.13	3126.15	75.81	1177.00
14/12	119.44	146.99	1.2307	0.0678	0.18	0.38	17541.69	0.12	0.24	2.20	17754.24	2054.27	▲0.03	0.08	0.64	1.87	3159.77	59.29	1198.71
15/1	118.33	137.63	1.1630	0.0739	0.18	0.26	17274.40	0.11	0.25	1.88	17542.25	2028.18	▲0.05	0.06	0.45	1.55	3207.26	47.33	1251.49
15/2	118.78	134.86	1.1354	0.0762	0.17	0.37	18053.20	0.11	0.26	1.98	17945.41	2082.20	▲0.04	0.05	0.35	1.68	3453.79	50.72	1226.92
15/3	120.37	130.33	1.0828	0.0697	0.17	0.38	19197.57	0.11	0.27	2.04	17931.75	2079.99	▲0.05	0.03	0.26	1.69	3655.31	47.85	1179.56
15/4	119.52	129.29	1.0818	0.0609	0.17	0.33	19767.92	0.12	0.28	1.92	17970.51	2094.86	▲0.08	0.01	0.16	1.62	3733.80	54.63	1199.88
15/5	120.84	134.80	1.1157	0.0693	0.17	0.41	19974.19	0.12	0.28	2.20	18124.71	2111.94	▲0.11	▲0.01	0.58	1.93	3617.87	59.37	1198.89
15/6	123.68	138.96	1.1235	0.0717	0.17	0.47	20403.84	0.13	0.28	2.36	17927.22	2099.28	▲0.12	▲0.01	0.83	2.06	3521.77	59.83	1182.45
15/7	123.33	135.63	1.0999	0.0740	0.17	0.44	20372.58	0.13	0.29	2.32	17795.02	2094.14	▲0.12	▲0.02	0.76	2.01	3545.10	50.93	1130.72
15/8	123.06	137.11	1.1145	0.0764	0.17	0.38	19919.09	0.14	0.32	2.16	17061.59	2039.87	▲0.12	▲0.03	0.67	1.87	3444.41	42.89	1119.42
15/9	120.09	134.95	1.1237	0.0734	0.17	0.36	17944.22	0.14	0.33	2.16	16339.95	1944.40	▲0.14	▲0.04	0.68	1.85	3165.46	45.47	1125.38
15/10	120.16	134.81	1.1220	0.0761	0.17	0.31	18374.11	0.12	0.32	2.06	17182.28	2024.81	▲0.14	▲0.05	0.55	1.81	3275.48	46.29	1157.86
15/11	122.63	131.56	1.0729	0.0781	0.17	0.31	19581.77	0.12	0.37	2.26	17723.77	2080.62	▲0.14	▲0.09	0.55	1.94	3439.57	42.92	1084.99
15/12	121.58	132.51	1.0899	0.0749	0.17	0.30	19202.58	0.24	0.53	2.23	17542.85	2054.08	▲0.20	▲0.13	0.60	1.88	3288.63	37.33	1068.82
16/1	118.29	128.54	1.0867	0.0745	0.17	0.22	17302.30	0.34	0.62	2.08	16305.25	1918.60	▲0.24	▲0.15	0.51	1.74	3030.50	31.78	1096.42
16/2	114.67	127.31	1.1104	0.0325	0.11	0.02	16346.96	0.38	0.62	1.77	16299.90	1904.42	▲0.24	▲0.18	0.23	1.44	2862.59	30.62	1201.08
16/3	112.95	125.83	1.1142	▲0.0027	0.10	▲0.06	16897.34	0.36	0.63	1.88	17302.14	2021.95	▲0.29	▲0.23	0.22	1.47	3031.42	37.96	1243.96
16/4	109.58	124.25	1.1339	▲0.0366	0.08	▲0.09	16543.47	0.37	0.63	1.80	17844.37	2075.54	▲0.34	▲0.25	0.18	1.48	3031.18	41.12	1242.08
16/5	109.00	123.13	1.1298	▲0.0589	0.06	▲0.11	16612.67	0.37	0.64	1.80	17692.32	2065.55	▲0.34	▲0.26	0.16	1.44	2983.70	46.80	1256.37
16/6	105.46	118.55	1.1242	▲0.0553	0.06	▲0.16	16068.81	0.38	0.65	1.64	17754.87	2083.89	▲0.33	▲0.27	0.01	1.18	2910.80	48.85	1276.23
16/7	104.09	115.17	1.1064	▲0.0430	0.06	▲0.26	16168.32	0.39	0.70	1.49	18341.18	2148.90	▲0.33	▲0.30	▲0.09	0.79	2919.08	44.80	1339.84
16/8	101.31	113.51	1.1205	▲0.0434	0.06	▲0.09	16586.07	0.40	0.81	1.56	18495.19	2177.48	▲0.34	▲0.30	▲0.07	0.61	2992.87	44.80	1338.44
16/9	101.83	114.18	1.1213	▲0.0515	0.06	▲0.05	16737.04	0.40	0.85	1.62	18267.40	2157.69	▲0.34	▲0.30	▲0.05	0.77	3012.09	45.23	1326.45
16/10	103.85	114.48	1.1024	▲0.0368	0.06	▲0.06	17044.51	0.40	0.88	1.75	18184.55	2143.02	▲0.35	▲0.31	0.04	1.04	3042.33	49.94	1265.84
16/11	108.63	117.09	1.0786	▲0.0492	0.06	▲0.01	17689.54	0.41	0.91	2.15	18697.33	2164.99	▲0.35	▲0.31	0.24	1.34	3026.40	45.76	1234.22
16/12	116.12	122.35	1.0538	▲0.0440	0.06	0.05	19066.03	0.54	0.98	2.49	19712.42	2246.63	▲0.35	▲0.32	0.29	1.39	3207.27	52.17	1150.49
17/1	114.92	122.17	1.0632	▲0.0448	0.06	0.06	19194.06	0.65	1.03	2.43	19908.15	2275.12	▲0.35	▲0.33	0.35	1.37	3298.77	52.61	1192.47
17/2	112.99	120.23	1.0641	▲0.0381	0.06	0.09	19188.73	0.66	1.04	2.42	20424.14	2329.91	▲0.35	▲0.33	0.32	1.25	3293.10	53.46	1234.97
17/3	112.92	120.67	1.0687	▲0.0416	0.06	0.07	19340.18	0.79	1.13	2.48	20823.06	2366.82	▲0.35	▲0.33	0.39	1.20	3427.10	49.67	1231.31
17/4	110.04	117.93	1.0717	▲0.0545	0.06	0.03	18736.39	0.90	1.16	2.29	20684.69	2359.31	▲0.36	▲0.33	0.25	1.06	3491.83	51.12	1271.21
17/5	112.24	124.09	1.1057	▲0.0527	0.06	0.04	19726.76	0.91	1.19	2.30	20936.81	2395.35	▲0.36	▲0.33	0.38	1.09	3601.87	48.54	1245.50
17/6	110.97	124.70	1.1238	▲0.0556	0.06	0.05	20045.63	1.04	1.26	2.18	21317.80	2433.99	▲0.36	▲0.33	0.29	1.05	3547.85	45.20	1259.99
17/7	112.38	129.59	1.1532	▲0.0542	0.06	0.08	20044.86	1.15	1.31	2.31	21581.25	2454.10	▲0.36	▲0.33	0.54	1.25	3483.89	46.68	1237.66
17/8	109.84	129.81	1.1818	▲0.0493	0.06	0.04	19670.17	1.16	1.31	2.20	21914.08	2456.22	▲0.36	▲0.33	0.42	1.10	3451.34	48.06	1284.21
17/9	110.81	131.93	1.1906	▲0.0579	0.06	0.02	19924.40	1.15	1.32	2.20	22173.41	2492.84	▲0.36	▲0.33	0.41	1.21	3507.10	49.88	1315.37
17/10	112.93	132.75	1.1755	▲0.0371	0.06	0.06	21267.49	1.15	1.36	2.36	23036.24	2557.00	▲0.36	▲0.33	0.43	1.35	3614.75	51.59	1280.89
17/11	112.82	132.48	1.1744	▲0.0483	0.06	0.04	22525.15	1.16	1.43	2.35	23557.93	2593.61	▲0.35	▲0.33	0.36	1.28	3601.43	56.66	1282.11
17/12	112.93	133.68	1.1838	▲0.0422	0.06	0.05	22769.89	1.30	1.60	2.41	24545.38	2664.34	▲0.34	▲0.33	0.35	1.22	3564.66	57.95	1267.01
18/1	110.97	135.28	1.2193	▲0.0396	0.07	0.07	23712.21	1.42	1.73	2.57	25804.02	2789.80	▲0.36	▲0.33	0.55	1.33	3612.16	63.66	1330.67